

海外短信



— 中国 —

## 北京食事情

～ ニチアス(株) ～



さっぱりとして、西域の雰囲気が感じられるウイグル風サラダ

ニチアス(株)の北京駐在員事務所から北京食事情について、報告します。

北京といえば、どのような食事を想像するでしょうか？大部分の方は、北京ダックを思い浮かべ、北京に縁のある方ならば、炸醬面（ジャージャー麵）、北京に詳しい方ならば、羊肉火鍋（しゃぶしゃぶ）という所でしょうか？

北京は人口 13 億人、4 市 23 省 5 自治区と 2 特別行政区を束ねる中華人民共和国の首都という政治的な役割を担っています。

それ故、中央政府との橋渡し、情報収集等の為、各省や各地方自治体の連絡事務所が北京に居を構えています。日本でも地方自治体が東京に事務所を構えています。北京の場合、事務所ビルや敷地を所有しており、必ずホテルが併設されています。

となればホテルの中にはレストランが入っており、その料理は遠く故郷を離れた地方政府の方の舌を満足させるような本格的な物になり、北京に居るままにして出向くチャンスの訪れない街の本場の味を試すことができます。

スタッフとの親睦の為、北京から遠く離れた新疆ウイグル自治区政府の敷地内にあるレストランを訪問しました。羊の串焼きやスペアリブなど様々な料理を頂くことができます。ここは平日夜でも大盛況で、なかなか予約ができない人気店です。

皆様も北京を訪れた際には興味のある地域のレストランを探訪してみるのも一考かと思います。



独特の香辛料が掛かっている羊の串焼き



臭みも気にならない柔らかな羊のスペアリブ